

活動の記録 2007年4月から2008年12月

2007年3月で、科学研究費基盤研究B「13、14世紀東アジア諸言語史料の総合的研究—元朝史料学の構築のために」の研究期間は終了したが、関西在住のメンバーを中心に、石刻を中心とする研究会を継続した。2008年4月から、科学研究費基盤研究B「中国社会へのモンゴル帝国による重層的支配の研究—元朝史料学の展開をめざして」がスタートした機会に、この研究会を、同研究の研究集会として位置づけ、今日に至っている。

2007年

4月28日 龍谷大学大宮学舎

科学研究費報告書『13、14世紀東アジア諸言語史料の総合的研究—元朝史料学の構築のために』検討会

5月26日 大谷大学響流館

『河北柏郷金石録』所収賈氏関係の碑刻、とくに「趙郡賈氏先塋碑」の検討

6月23日 龍谷大学大宮学舎

『河北柏郷金石録』所収「県尹張君德政碑」、『新中国出土墓誌・常熟1』所収「大元故貴溪県儒学教諭錢君壙誌」の検討

10月6日 龍谷大学大宮学舎

『至正條格』学会報告（森田）

モンゴル国カラコルム及びスフバートル県における新出石刻・岩壁銘文資料（村岡・松川）

南京・蘇州調査の報告（村岡・森田）

10月27日 龍谷大学大宮学舎

『山西碑碣』所収「忽失歹公神道碑」の検討

モンゴル調査報告（村岡）

11月23日 龍谷大学大宮学舎

『天一閣登科録』について（森田）

「忽失歹公神道碑」続き

12月27日 龍谷大学大宮学舎

「忽失歹公神道碑」続き

2008年

1月12日 龍谷大学大宮学舎

『西北民族碑文』所収「礼県大元勅賜雍古氏家廟碑」と汪氏墓誌銘の検討

2月2日 龍谷大学大宮学舎

カラコルム発現「勅賜興元閣碑」の検討

3月15日 龍谷大学大宮学舎

『衢州碑刻集録』所収「有宋歸齊郡宜人楊氏（史繩祖妻）壙誌」、「史繩祖壙

誌」の検討

4月26日 龍谷大学大宮学舎

『衢州碑刻集録』所収「蛮狗壙誌」の検討

5月24日 龍谷大学大宮学舎

『陝西碑石精華』所収「賀仁傑墓誌」の検討

6月21日 龍谷大学大宮学舎

「賀仁傑墓誌」続き

8月2日 龍谷大学大宮学舎

「慶賀蔡美彪先生八十華誕“元代民族與文化”国際学術研討会」報告（櫻井）

『道光鉅野県志』の元朝史料群について（森田）

「大元加封宏吉烈氏相哥八剌魯王元勳世德碑」他、『道光鉅野県志』所収石刻の検討

9月20日 龍谷大学大宮学舎

今夏の調査の報告（村岡、渡邊）

『文物』2008年6月号所収「王世英墓誌」、『中原文物』2008年1号所収「靳德茂墓誌」の検討

10月25日 龍谷大学大宮学舎

山西省陵川県二仙廟所在「重修真沢廟記」の検討

11月22日 龍谷大学大宮学舎

山西省陵川県二仙廟所在「重修真沢廟記」続き

12月23日 龍谷大学大宮学舎

山西省陵川県二仙廟所在「重修真澤二仙廟碑」（大定5年）の検討

（文責：森田憲司）